



家も自転車もツーロックで防犯しましょう

2月6日は「ツーロックの日」です。空き巣など住宅を対象とした盗難や、自転車の盗難などの被害を防ぐためにも「ツーロック」を行いましょう。

家庭の防犯対策の基本はツーロック(二重施錠)です

出入口ドアのツーロック(二重施錠)

出入口ドアについている錠が一つだけの場合は、もう一つ補助錠を取り付けましょう。

主錠に加えて、補助錠を取り付ける二重施錠は、ワンドアツーロックと呼ばれ、空き巣や忍び込みに対し、高い防犯効果があります。



窓のツーロック(二重施錠)

窓も出入口ドアと同様に泥棒に狙われやすい場所です。

窓に付いている錠(クレセント錠)は窓を密閉するための金具のため、防犯上、十分ではありません。そのため、錠付近の窓ガラスを割られると簡単に開錠されてしまいますので、窓用の補助錠を取り付け、二重施錠にすることをおすすめします。



さらに防犯効果を高める対策

錠破り対策

ピッキングに強い錠(CP-C認定シリンダー)に交換する。ドアのこじ開けに強いガードプレートなどを取り付ける。

音による防犯

センサーアラーム・番犬・砂利石などにより、不審者が嫌がる音を発生させる。



窓ガラス破り対策

防犯ガラスへの交換や防犯フィルムの貼り付け、格子などの取り付けを行う。

不審者の侵入をけん制

防犯灯・センサーライト・防犯カメラなどを設置する。



自転車盗難防止対策の基本はツーロック(二重施錠)です

身近な犯罪として自転車の盗難があります。

自転車は生活の中で手軽に利用できる乗り物である一方、盗まれるリスクが常にあります。自転車盗難の被害は非常に多く、自転車を使用する誰もが被害に遭う可能性があります。

自転車盗難防止対策の基本は施錠です。さらには、鍵を2つかけるツーロックが有効です。また、短時間でも自転車から離れる場合は、必ず施錠をすることを習慣付けましょう。



自転車は安全に利用しよう!

自転車は道路交通法上、軽車両と位置付けられます。自転車を運転する際は、安全に運転してください。

令和5年4月から、全ての年齢層の自転車利用者に対して、乗車用ヘルメットの着用の努力義務が課されることとなりました。自転車に乗るときはヘルメットをかぶるようにしましょう。

